

越谷南ロータリークラブ会報

会長 岩淵秀一 幹事 染谷宗一 会長エレクト 小林光蔵

R I 会長テーマ 「奉仕を通じて平和を」

クラブ会長テーマ 「奉仕を楽しむ為に60名会員の達成を」



平成25年2月14日第1896回例会

ロータリーソング斉唱「手に手をつないで」

会長挨拶

皆さん今晚は、今日は初めての夜間例会です。例会場で「今晚は」と言う挨拶は始めてします。今日は何人の会員さんに、出席してもらえるかなあぁ～と考えながら来ました。皆さんには事故等に十分に気をつけて例会に来て頂きたいと思ひます。

季節はもう少し先になりますが、桜が咲き藤の花が咲く時期になります。今日は、久伊豆神社の藤の話をしませす。現在春日部市牛島の藤とならんで越谷久伊豆神社境内の藤が

ちよめい
著名であり例年5月初旬の花の季節には、盛大な藤まつりが

観光客で賑わいをみせます。ところでこの藤は、天保8年(1837)

越ヶ谷町の住人、川鍋国蔵が下総の国、流山から樹齢50年の藤を

船で運び当社の境内に移植したものとされます。当時国蔵

しゅろほうき
は棕櫚 箒 を製造し、これを売っていた職人だったが、寺社の祭礼や縁日は

でみせ
境内の出店で寿司を売ったので通称“すし大”とも呼ばれた。

国蔵は藤の花盛りにも久伊豆神社境内に出店を開いたが、人々に

寿司を売りながら、この藤は地味のせいか育ちが早いなどと語っていたと言う。なお明治44年4月の「埼玉新報」によると

ごうしゃ この
『郷社久伊豆神社の藤花は、此数年来人口に膾炙(かいしや)しそめしもの』とあるので、この藤は東武鉄道開通後、鉄道の観光案内によって宣伝され、この頃より広く知られるようになったようである。以上、会長挨拶と致します。

参考文献 越谷の歴史物語 (第三週)



岩淵秀一会長

幹事報告

染谷宗一幹事



1. 地区青少年交換学生へ年間行事予定表の変更の案内が来ています。
2. 地区より補助金プロジェクト立案のお願いが来ています。
3. ロータリー囲碁同好会より「第14回ロータリー国際囲碁大会」の案内が来ています。

詳細については幹事までお願いいたします。

委員会報告

・米山記念奨学常任委員会 岡田委員長 3月9日(土)
米山梅吉記念館訪問について多くの参加をお願いします。

三分間スピーチ

ロータリー情報委員会 吉田委員長



私は世界を理解するためには現地訪問がまず先決と思ひ、いろいろな国を訪問し世界25ヵ国位になっていると思ひます。その目的は3通りに分かります。一つは個人的に訪問する観光旅行

です。例えばイタリアには美術館めぐりツアーに参加しました。フランスも同じ理由です。次に交流のための訪問です。台中南区扶輪社、韓国3750地区、タイアユタヤRC等がそれになります。又毎年国際大会にも参加しております。最後はその主たる目的が訪問地でのWCS活動であります。一昨年と昨年12月に訪問したインドネシアでは観光が皆無で又、飛行機の関係で土産物店にも立ち寄ることが出来ませんでした。朝から夜まで島とか村をまわりWCS活動にスラブヤのRCのメンバーと一緒に訪問しました。又当クラブではそれぞれの交流の中に学生たちの相互訪問などにも力を入れておりますが、是非とそれらの国を訪問して理解し、その目的を達して欲しいと思ひます。

卓話

本田栄一会員

スマイル報告

「世界理解月間に困って」

世界理解月間に困って、アメリカ留学中にぶち当たった言葉・表現の壁や文化・習慣の壁によって学んだことをお話させていただきます。



私はこの経験により、これまで私が当たり前と思っていた常識や習慣が、場所が変われば全く通用せず、そこで生きていくためには、その場所の常識や習慣を受け入れ、日本という国を客観的に見る必要があることを学びました。

大学卒業後、ロサンゼルスから南に車で一時間ほどにあるアーバインという町で、大凡5年間留学をしていました。読み書きは出来たものの会話が全く出来ないため、カリフォルニア大学アーバイン校にあるESL(English as Second Language)で英語の勉強から始め、最後は大学院にてMBA(Master of Business Administration)を取得し帰国しました。

初めの3か月間は、兎にも角にも、見るもの聞くもの触れるものと全てが新鮮で、「アメリカ イズ ナンバーワン！」みたいな感じで、この国に留学に来て良かったと思っていました。

しかしながら、3ヶ月を過ぎますと、言葉・表現の違いや文化・習慣の違いの戸惑いや不安を感じ、外に出てアメリカ人と接することが怖くなってきました。

と言うのも、初めのうちは中途半端な英語でも恥ずかしいと思うことが無かったのですが、慣れてくるとともに英語も話せない日本人が留学に来たと馬鹿にされているような被害妄想を持ち始めたからです。おそらく、私自身は勿論、周りの人も「日本から来た日本人」から「アメリカに住んでいる日本人」に扱いが変わったからだろうと思います。要するに、アメリカにおいてマイノリティである自分です。

この時期は、ただただアメリカと言う国が嫌いで、「アメリカ人は思いやりやデリカシーが無く、そんなんだから味オンチでメシも不味い！」なんて、今思えばとんだイチャモンをつけていました。

こんな状態で数か月を過ごしていると、アメリカにおける自分の立ち位置に気づき始めました。日本で見た日本とアメリカから見た日本、また、アメリカで見たアメリカと日本から見たアメリカといったように、偏った考え方をしなくなっていました。気づくとアメリカでの生活が全く苦ではなく、日本での生活との差を感じる事が無くなっていました。

学校で勉強や研究したことは専門的知識を深めることが出来たので かなりプラスになったが、こういった経験をしたことで、自分の視野が広がり、物事の捉え方が大きく変わったことは私にとって最もプラスになりました。

皆さん、今晚は、今日から夜間例会です。宜しくお願い致します・・・岩淵

本田さん卓話ありがとうございました・・・染谷、遠山、中村、木佐、水町、野呂田、吉田、神谷、中島、小林、奥野、石田、二川、池田

卓話お疲れ様です・・・浜野、藤田、仁田見、深井、木村、中野

本田会員、卓話ありがとうございました。経験談とても楽しかったです・・・荒井

本田さん卓話ありがとうございました。当時私もカリフォルニアのパームスプリングスに住んでいて色々思い出しました・・・佐藤

吉田パーストガバナー3分間スピーチありがとうございました・・・石塚 米山梅吉記念館訪問、宜しくお願いします・・・岡田

中村さん、お誕生日おめでとうございます。チョコレートありがとうございます・・・浅水、清村、本田、佐藤、小林

夜の例会は不思議な感じがしますね・・・水町
たまには夜もいいですね・・・斎藤

夜間例会もすばらしいですな・・・石野
初の夜間例会、眠くなるのか？元気がでるのか？どちらでしょう？・・・赤松

本日は夜間例会ですね。会員メンバーも少ない様ですね！・・・飯泉

今日も一日楽しくすごしましょう・・・池田

出席報告

平成25年2月14日			
例会日	平成25年2月14日		
会員数	51名	出席	29名
出席免除者	11名	欠席	11名
出席率	66.67%	前々回MU	0名
MU修正率	66.67%	会報担当：荒井	

————— クラブプロフィール —————
 ☆姉妹クラブ 国際ロータリー第3460地区
 台中南区扶輪社(中華民国台中市)
 ☆例会日 毎週木曜日(PM:30~1:30)
 ☆例会場・事務局 〒343-0842
 越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
 TEL 048-987-5761
 FAX 048-987-5762
 E-mail info@koshigayasouth-rc.jp